

## 現施設の利用状況

現施設の火葬炉等及びその他機能の利用状況は以下の通り。

■火葬炉の利用状況
炉数
火葬炉 10 基、胎児炉 1 基（胞衣炉 1 基もあるが、現在は稼働を停止している）
休炉日
火葬炉を稼働しない日は 1 年度当たり 17 日間であり、内訳は下記の通り 各月の第 3 友引日の休炉日（12 日間） 1 月 1 日から 3 日までの休場日（3 日間） 5 月、10 月の休炉日の前日に設けた休場日（2 日間）
利用時間
午前 9 時 30 分から午後 5 時まで（相模原市営斎場条例では、午前 9 時からと規定しているが、待合室の利用時間も午前 9 時からと規定しているため、火葬炉の利用時間（死体の火葬）は 9 時 30 分からとしている）
予約枠（死体）設定
友引日以外の日は、25 件/日を基本に設定 休炉日以外の友引日は、18 件/日を基本に設定 ※その他、現指定管理者による企画提案として夕方に会葬者なし枠を 1 日 2 枠設定している。
■その他機能の利用状況
大式場・小式場
・大式場最大 100 席、小式場最大 70 席 ・利用時間は、当日の午後 3 時から翌日の午後 2 時 30 分まで ・予約枠は、当日の午後 3 時から翌日の午後 2 時 30 分までを 1 つの予約枠とし、予約枠が終了する日が火葬のできない日（休炉日、休場日）となる場合は、式場の予約枠は設定しない。 ※例外的に 1 月 3 日の午後 3 時から 4 日の午後 2 時 30 分の予約枠は、3 日は休場日のため通夜としては利用できないが、4 日の告別式としては利用できるとしている。
霊安室
・保冷库 4 基 ・利用できない日・時間がないため、当該月の日数に 4（保冷库）を乗じた値が予約枠となる。ただし、休場日の搬入・搬出は不可としている。